DAIALEC
YURAGI DESIGN CONSULTANT

存在意義を問い直せば組織が動き出す
パーパスドリブン コンサルティング

「東大阪プロジェクト 2025」

KICK OFF

2025.4.12

自己紹介

株式会社ＤＡＩＡＬＥＣ　代表取締役　辰巳 和正

1973年 大阪生まれ
　　大阪教育大学付属平野で学生時代を過ごす

1996年 日本生命保険相互会社入社　経営企画など

2008年 組織風土改革のパイオニア　スコラ・コンサルトに入社
　　（自分たちの手で、組織・会社・社会をよりよくしていく）

2015年 スコラ・コンサルトの代表取締役に就任。

2021年 パーパスドリブン・ビジネスコミュニケーションなどのコンサルティング
　　サービスを軸とする 株式会社DAIALECを立ち上げる　＠神奈川県
　　「会社・仕事に意味や価値を取り戻す」
　　「カッコいい１００の理想論より、実践する１つのこと」

かわべクリニック　東大阪PJ　企画メンバー

©DAIALEC

今日なにを話すか？

1．そもそも「東大阪プロジェクト」とはなにか？その目的を改めてお伝えする。

2．その目的の「東大阪プロジェクト」に　みなさんに「参加いただく」とはなにか？

参加条件、参加者に感じてほしい価値はなにか？お伝えする。

3．その目的や参加する価値に理解いただいた方々とともに、

2025年度の東大阪プロジェクト活動のキックオフ（２をすこし体感いただく）

©DAIALEC

今日のアジェンダ

そもそも「東大阪プロジェクト」の目的とはなにか？

©DAIALEC

どういう思いでＰＪが立ち上がったのか？（歴史を紐解く）

かわべクリニックの起業

©DAIALEC

だれもが当たり前に「豊かに生ききる」社会をつくりたい

「豊かに生ききる」とはなにか？

©DAIALEC

豊かに生ききるとはなにか？

「本当は
どうありたいか？」

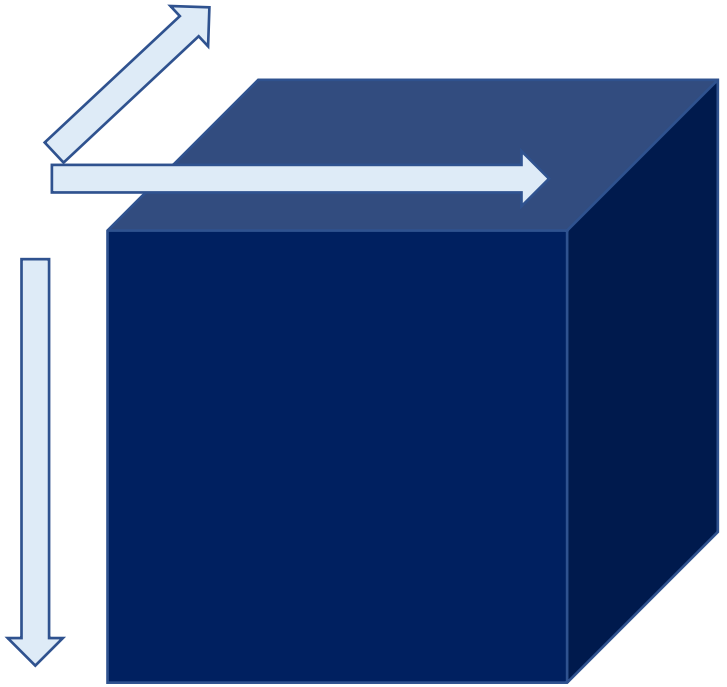
を深く自分で
考え・問えていること

現実のなかで
「ありたい」
を実現するため

挑戦できる手段を
もっていること
（努力していること）

©DAIALEC

豊かに生きききるとはなにか？



本当はどう
ありたいか？

実現の手段
はあるか？

立方体の体積の大きさが豊かさ。

©DAIALEC

実現するために必要な事はなにか

「どうありたい」を

その人主語で
想いを聴く
存在であること

「ありたい」に
踏み出すために

手段を提供できる
プロの存在であること

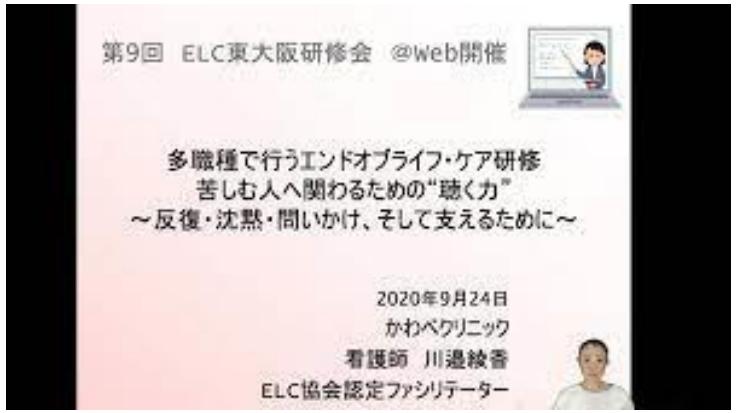
©DAIALEC

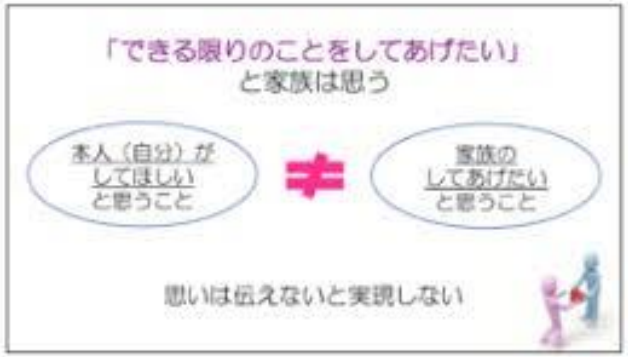
参考

かわべクリニックがやっていること

かわべクリニックでやっていることを振り返る

1．傾聴（話を聴くことへの“こだわり”）





かわべクリニックでやっていることを振り返る

2．看護師を中心としたクリニック運営

かわべクリニックでやっていることを振り返る

3．医療のプロフェッショナルとしてのこだわり　ＳＯＡＰ　医療用麻薬　etc

かわべクリニックの目指す豊かに生ききる社会とは

豊かに生ききる社会をつくるために
（豊かに生ききれる人を一人でも多くつくるために）

あなたは

「本当は
どうありたいか？」

を深く自分で
考え・問えていること

わたしは

「どうありたい」を

その人主語で
聴きよりそう存在であること

現実のなかで
「ありたい」
を実現するため

挑戦できる手段を持つ努力が必要

「ありたい」を踏み出すために

良質な手段を提供できるプロであること

理想だけど一人では
むつかしい

実現する存在

©DAIALEC

感想を

「あなたは本当はどうありたいですか？」

を一緒に問う事、かんがえる事

どうやったら実現できるか？考えることは
ありますか？
一緒にかんがえてくれる仲間はいますか？

満足度は〇％ですか？

何が足りないですか？

©DAIALEC

なぜ、東大阪PJなのか？

理想は一人では実現できない

理想を実現するには仲間とつながること

想いを同じくする人は多い

©DAIALEC

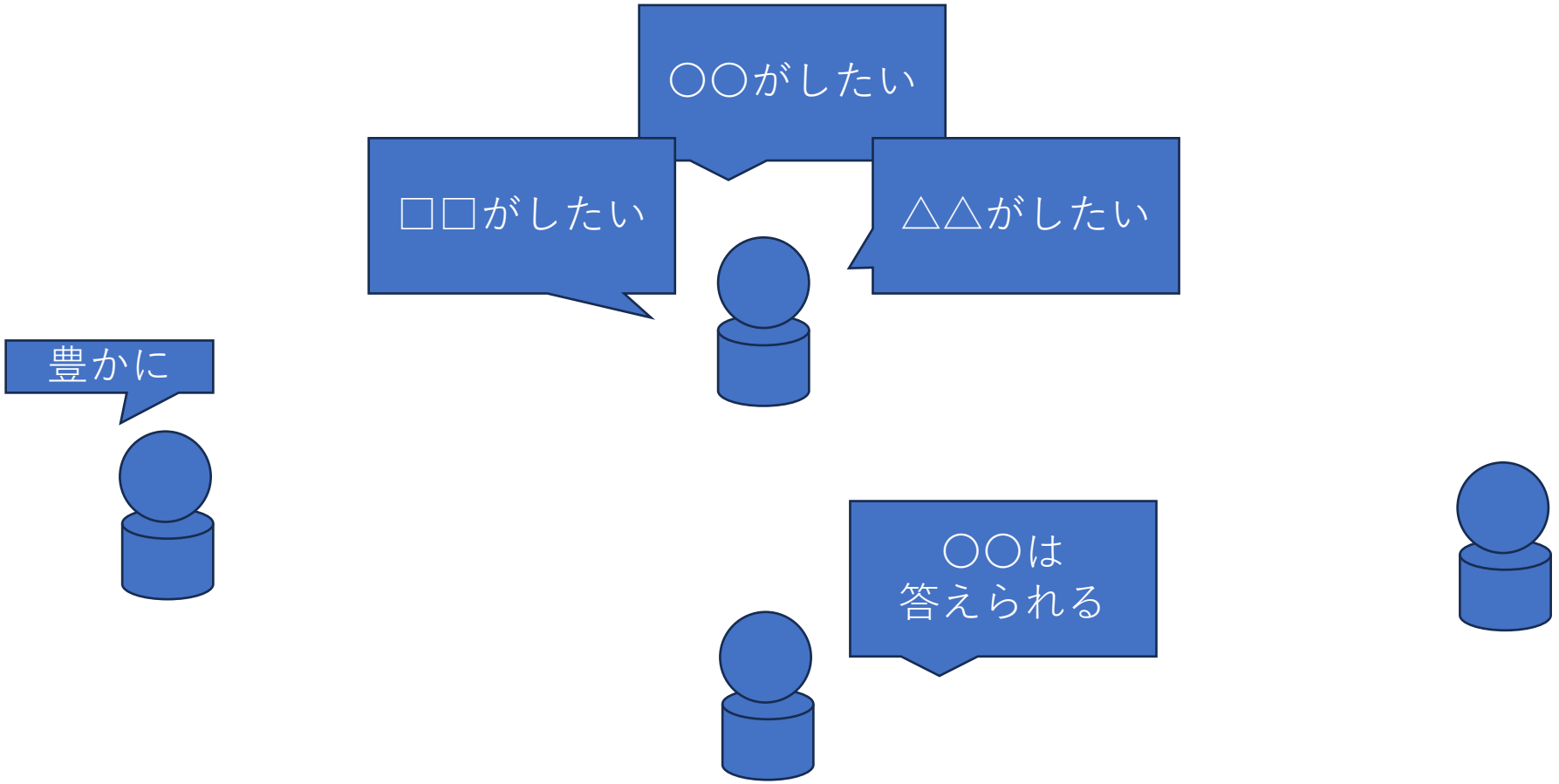
理想をともにする仲間がつながる場・インフラとして

東大阪PJは立ち上がった

©DAIALEC

つながる意味はなにか？具体的に言うと

東大阪PJの考える真の地域包括



空間軸で見てみると

一つのクリニック
またその仲間と
できることはわずか

©DAIALEC

時間軸でみてみると

ライフステージ

人生の最後の段階

©DAIALEC

まとめると

つまり、東大阪PJの目的は

豊かに生ききるを実現するために、同じ想いに共感した人が集まり、ともに力を合わせて
社会を具体的に作っていくインフラ（コアサロン）。

具体的に言うと

東大阪で、目指すものを同じにした、真の地域包括を目指す仲間
東大阪以外で、目指すものを同じくした、真の地域包括を目指す仲間
また、医療の枠を超えて、豊かに生ききる社会実現に向けて、目指すものを同じくする仲間。

そのような方々が集う場。

©DAIALEC

今日のアジェンダ

東大阪プロジェクトに参加するとは？参加条件、意味や価値はなにか？

©DAIALEC

参加の条件

「豊かに生ききる」社会をつくるために

なんとかしたいと思っていること。

©DAIALEC

なぜなら

この場は、同じ想いをもった人がつながる場

同じ想いをもった人がつながることで、想いを熱く話したりきいてもらったり。

想いに向けて１歩踏み出したり、背中を少し押せたり。

そうやって世界を少し変えたり、未来をすこし変えていくことになる。

©DAIALEC

東大阪ＰＪ　クレド

出会うことで人が動き出し、共に未来を変える

©DAIALEC

参加するとはなにか？どんな意味や価値を感じてほしいか

（繰り返しにもなるが）東大阪ＰＪに参加することで感じてほしい意味や価値とは

何かのタスクや役割があるわけではない。
何かを強制されることもない。
会費が必要なわけでもない。

このPJの場に参加することの、参加することで感じてもらいたいことは２つ。

1．エネルギーを補充する場
　同じ目的を持つ仲間がつながることで、一歩でも進むエネルギーを補充してもらう。

2．みなさんの仕事がうまくいく仲間つくりの場
　同じ目的を話し合える仲間、日々の仕事や取り組みを同じ目的をもって一緒にかかわってくれる仲間を作りたい。作ってもらうこと。

©DAIALEC

まとめ

今日のアジェンダ

東大阪PJに参加する意味や価値を体験してみましょう

©DAIALEC

キックオフ

1．エネルギーを補充する場
⇒同じ目的を目指す人たちと青臭い想いを話し合う（刺激を受けあう）

2．みなさんの仕事がうまくいく仲間つくりの場
⇒ここに集まったみなさんのやりたいことやっていることを深く知りあう

©DAIALEC

話し合ってもらう内容

１．簡単な自己紹介

２．「豊かに生ききる」について、どう思われているか？感想や想い。

３．そこに向けて、日々感じられている問題点・違和感。なんとかしたいこと。

　　また、もしその解決に向けて行動されていることがあればそのこと。

※１人１０分は話せるように！

©DAIALEC